I·O DATA

携帯電話(PDC)対応
通信アダプタ

USB-PDC2

はじめに お読みください

146833-01

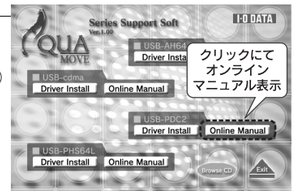
このたびは、「USB-PDC2」(以下、「本製品」と表記します。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

オンラインマニュアルの参照方法

本製品の詳しいお取り扱い方法は、オンラインマニュアルに記載されています。

●オンラインマニュアルの参照方法(Windows)

①添付のサポートソフト(CD-ROM)をパソコンに挿入します。
②メニューが表示されます。
※自動でメニューが表示されないときは、サポートソフト内の[Autorun.exe]をダブルクリックしてください。
③[Online Manual]をクリックします。



●オンラインマニュアルの参照方法(Macintosh)

①添付のサポートソフト(CD-ROM)をパソコンに挿入します。
②サポートソフト内の[Manual]フォルダ→[index.html]をダブルクリックします。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△ この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「発火注意」を表す絵表示

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。

本製品を濡らさないでください。
お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 注意

本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。

本製品は以下のような場所(環境)で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所　●温度・湿度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
●水気の多い場所(台所、浴室など)
●傾いた場所
●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用(保管は通風孔をふさぐようにしてください。)
●腐食性ガス雰囲気中(Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど)
●静電気の影響の強い場所
●保温性・保湿性の高い(じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)場所での使用(保管は構いません。)

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●そばで飲食・喫煙などをしない
●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

使用上の注意事項

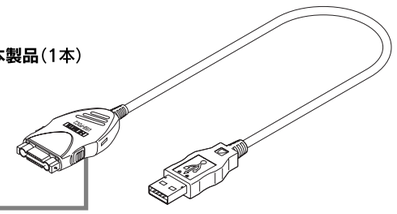
●携帯電話の電波が弱い地域では正常にデータ通信できない場合があります。接続するときは電波の強い状態を確認してから行ってください。また、電波の強い状態でも、環境により通信が不安定になったり切断される場合があります。そのような場合には、再度接続してご使用ください。
●本製品はPDC方式のデジタル携帯電話、ドッチーモ専用です。アナログ携帯電話やcdmaOne方式のデジタル携帯電話ではご使用になれません。
●Windows標準のFAXソフトでは使用できません。
●Macintoshは、FAX通信には対応しておりません。
●本製品は1台のパソコンに複数個を接続して使用することはできません。
●本製品と他のUSB機器(USBスピーカーやUSBモデムなど)を同時に使用すると、処理速度が遅くなったり、送受信時にデータ抜けが発生する可能性があります。通信中にはそれらのUSB機器と併用しないでください。
●本製品は、サスペンド/スタンバイ/休止/スリープモードに対応しておりません。本製品を接続時にサスペンド/スタンバイ/休止/スリープモードになってしまった場合、必ずスタンバイ復帰後に本製品をUSBポートから取り外し、もう1度差し込んでください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

箱の中には

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。　※箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

☐ **本製品(1本)**



ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

シリアル番号は本製品の裏面に貼られている12桁のものです。
(例:ABC1234567ZX)
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。
また、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
●ユーザー登録　⇒http://www.iodata.jp/regist/
●サポートソフトのダウンロード⇒http://www.iodata.jp/lib/

☐ **サポートソフトCD-ROM(1枚)**
☑ **はじめにお読みください(本書 1枚)**
☐ **セットアップガイド(1枚)**　☐ **ハードウェア保証書(1枚)**

本製品でできること

●PDC方式の電話機、ドッチーモを使って、高速モバイル通信

ドッチーモを使って、ISDNに匹敵する最高64kbpsの高速通信が可能です※1。PDC方式の電話機では、最高28.8kbpsのパケット通信※2、または最高9600bpsのASYNC/FAX通信※3となります。

※1　ドッチーモのPHSモードを使ってPIAFS2.0通信を行った場合に可能です。
※2　NTTドコモのパケット通信サービス対応機器を使って、最大通信速度28.8kbpsと9600bpsの2種類のパケット通信が可能です。2種類ともに、別途お申し込みおよび月額使用料が必要です。
※3　Windows標準のFAXソフトでは使用できません。ご使用になるには市販のFAXソフトをご購入の上ご利用ください。Macintoshは、FAX通信には対応しておりません。

注意　本製品は、Macintosh用として、モデム設定ファイル(Apple Remote Access CCLファイル)およびドライバソフトのみ添付しております。通信ソフトウェアなどのアプリケーションは添付しておりませんので、別途お買い求めください。

参考　「ASYNC通信」→ アナログモデムと同じ通信方式です。
「パケット通信」→ データを小さなまとまり(パケット)に分割して、一つ一つ送受信する通信方式です。

●USB接続タイプで、簡単接続、外部電源不要
パソコンのUSBポートに差し込むだけの簡単接続。
バスパワー駆動だから外部電源も不要です。

●モバイルに最適な低消費電流設計
パソコン本体のバッテリに負荷をかけない低消費電流設計です。

●"軽い&小さい"コンパクト設計
使い勝手を最優先し、コネクタを可能な限り小さくし、軽量化を図りました。外出や出張などの携帯に最適です。
スケルトン仕様のスマートデザインです。

●通信を便利にするソフトウェアを添付
☐Lotus NOTESのモデム設定ファイル(Windows用)
Lotus NOTESでモバイル通信を行うための設定ファイルを添付。

動作環境

■本製品の動作環境

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。
お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

●Windows

対応機種	USBポートがあり、MMX Pentium 200MHz以上のCPUをもつ、以下の機種 ●NEC PC98-NXシリーズ ●DOS/Vマシン(弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っています。)
対応OS (日本語版)	Windows XP、Windows 2000、 Windows Me、Windows 98(Second Edition含む)
CD-ROMドライブ※	インストール時に必要
USBコネクタ	本製品接続時に1つ必要(Aタイプ)

※USBポートが1つのみのパソコンで、CD-ROMドライブをUSBポートでお使いの場合は、オンラインマニュアル(使用上のご注意)を参照してください。

●Macintosh

対応機種	USBポートを搭載した以下の機種 Power Macintosh G3/G4/G4 Cube/G5、iMac、PowerBook G3/G4、iBook、eMac
対応OS	Mac OS X 10.1～10.3.2 Mac OS 8.6～9.2.2
CD-ROMドライブ	インストール時に必要
USBコネクタ	本製品接続時に1つ必要(Aタイプ)

●対応電話機

NTTドコモ	●PDC方式デジタル(800MHz(201HYPER以降)、1.5GHzタイプ) ●ドッチーモ
vodafone	●PDC方式デジタル
ツーカー	●PDC方式デジタル

注意
●アナログ携帯電話、cdmaOne方式のデジタル携帯電話ではご使用いただけません。
●対応電話機の最新情報につきましては、弊社ホームページ上の対応製品検索エンジン[PIO]でご確認ください。
[URL] http://ss.iodata.jp/Matching
●Windows標準のFAXソフトでは使用できません。
また、MacintoshはFAX通信には対応しておりません。
●FAX原稿(図、絵などが多く入ったもの)によっては、正常に送受信ができない場合があります。
●FAX送信時は、相手FAXが自動切替タイプ※の場合、切り替えできずに送信を失敗する場合があります。相手FAXの設定を自動着信に変更していただいてからFAX送信してください。
※FAX側で、FAX/電話を自動で判別する設定になっているもの。

ハードウェア仕様

制御コマンド	ATコマンド準拠
通信方式	全二重(ASYNC/パケット通信)半二重(FAX)
通信速度	PDC方式(ASYNC/FAX通信):最高9600bps PDC方式(パケット通信):最高9600bps/28.8kbps PHS方式(PIAFS1.0/2.0):最高32kbps/64kbps (ドッチーモ使用時) ※PIAFS 1.0/2.0の実効速度は、29.2kbps/58.4kbpsです。
通信規格	PDC方式:RCR STD-27準拠 PHS方式:RCR STD-28準拠
端末インターフェイス	USB Specification Rev.1.1準拠
電源電圧	バスパワー/5.0V
消費電流	25mA(typ※)　※typ:使用中の標準的な数値
使用温度範囲	+0～+40℃(パソコンの動作温度範囲であること)
使用湿度範囲	+35～+85%RH(ただし結露なきこと)
ケーブル長	約34cm
コネクタ寸法	25(W)×39(H)×10(D)(mm)
質量	約20g
認証番号	A01-0426JP

基本的な使い方

本製品を使用する場合の基本的な使い方を説明します。

注意 本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープ機能には対応しておりません。

1 インストールする

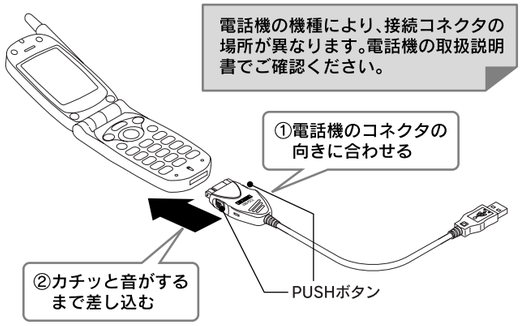
本製品を使うためにはまず、
サポートソフトをインストールします。
添付の「セットアップガイド」を参照して
インストールしてください。



2 使う

取り付ける

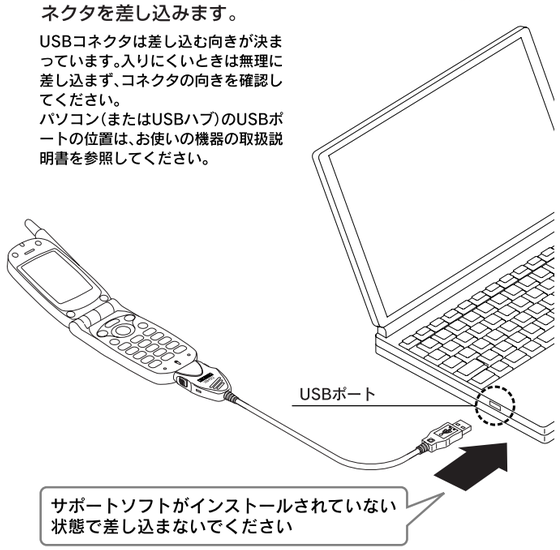
❶ 電話機の接続コネクタに付いているカバーを開けて、本製品を接続します。



注意
- ●本製品と電話機を接続する場合は、コネクタの向きに注意してください。向きが違ったまま無理に差し込むと故障の原因になります。電話機によってコネクタの場所や向きが異なりますので、電話機の取扱説明書で必ず確認してください。
- ●本製品を取り外す場合は、コネクタ左右のPUSHボタンを指でつまんで(押しながら)まっすぐ引き抜いてください。
  PUSHボタンを押さずに無理に引き抜くと、ケーブルやコネクタが破損する原因になります。

❷ Windowsのデスクトップ画面が表示されていることを確認後、パソコン(またはUSBハブ)のUSBポートに、本製品のUSBコネクタを差し込みます。

USBコネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
パソコン(またはUSBハブ)のUSBポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。



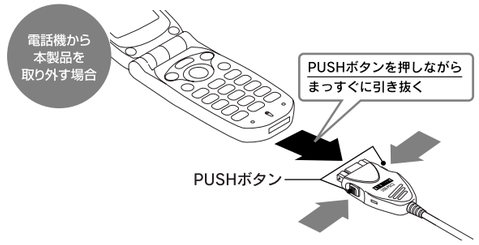
取り外す

本製品のパソコンへの接続および取り外しは、以下のいずれでも構いません。

- ●パソコンの電源を切っている状態で接続する、取り外す
- ●パソコンの電源が入っている状態で接続する、取り外す

パソコンの電源が入っている時に取り外す場合は、本製品を使用していない(回線切断中である)事を確認してから行ってください。
電話機から本製品を取り外す際は、以下のように行ってください。

注意 本製品を取り外す場合は、コネクタ左右のPUSHボタンを指でつまんで(押しながら)まっすぐ引き抜いてください。(以下の図参照)
PUSHボタンを押さずに無理に引き抜くと、ケーブルやコネクタが破損する原因になります。



インターネットに接続するには

インターネットに接続するには、OS標準のダイヤルアップ接続を使って接続します。詳細についてはオンラインマニュアル(各OSの選択→インターネットに接続する)を参照してください。

●接続前のチェック《通信方式と電話番号の確認》

インターネットに接続するには、OS標準のダイヤルアップ接続で行います。(詳細はオンラインマニュアル参照)
ただし、ダイヤルアップ接続の設定が正しくされていないと通信できません。ダイヤルアップ接続を設定する前に以下をご確認ください。

通信方式	通信速度(kbps)	電話番号追加設定
ASYNC通信	9.6	#96※
パケット通信	28.8/9.6	#28
PIAFS1.0	32	#32
PIAFS2.0	64	#64※

※省略可能

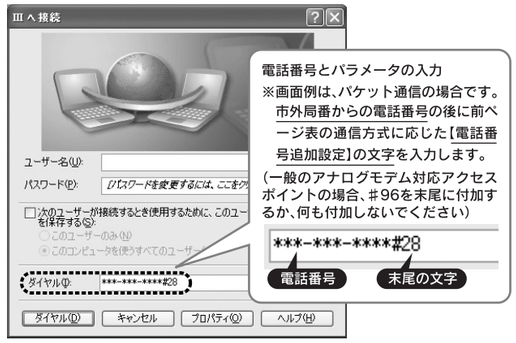
注意

<追加設定について>
- ●お使いの電話機がパケット通信サービス対応電話機で、上記の追加設定を行わない場合は「ASYNC通信(9600bps)」で発信します。
- ●お使いの電話機がダッチーモで、上記の追加設定を行わない場合は、「PIAFS2.0(64kbps)」で発信します。

<アクセスポイントについて>
- ●ダッチーモを使ってPIAFS2.0またはPIAFS1.0をご利用の場合、接続先の電話番号はPIAFS2.0またはPIAFS1.0対応のアクセスポイントをご利用ください。
- ●NTTドコモのパケット通信サービス対応電話機をご利用の場合、接続先の電話番号はNTTドコモのパケット通信サービス対応のアクセスポイントをご利用ください。

参考
「PIAFS2.0」→最大通信速度64kbpsの通信方式(ダッチーモ使用時)
「PIAFS1.0」→最大通信速度32kbpsの通信方式(ダッチーモ使用時)
「ASYNC通信」→最大通信速度9600bpsのアナログモデムと同じ通信方式。
「パケット通信」→NTTドコモのパケット通信サービス対応電話機を使って、最大通信速度28.8kbpsと9600bpsの2種類のパケット通信が可能です。
2種類ともに、別途お申し込みおよび月額使用料が必要です。

参考
「PIAFS」とは
→「ピアフ」と読みます。PHSの端末を使ったデジタルデータ通信規格のことです。通常、PIAFS 2.0に対応している場合は、PIAFS 1.0にも対応しています。



▲画面はWindows XPでの設定例

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは
サポートセンターのみで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。

オンラインマニュアル【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。
こちらも参考になさってください。

●http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

●http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3644** 東京…**03-3254-1144**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
   (画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■以下の内容を書いたもの
- ●返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]
- ●日中にご連絡できるお電話番号
- ●ご使用環境(機器構成、OSなど) ●故障状況(どうなったか)

●修理品を梱包してください

■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は以下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
   国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
13) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

● I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● AquaMOVE™および AquaMOVE™のロゴは(株)アイ・オー・データ機器の商標です。
● Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
● Apple,Macintosh,Power Macintosh,PowerBook,Macは、米国Apple Computer,inc.の登録商標です。
● iMac,iBookは、米国Apple Computer,inc.の商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

呼び方	意 味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating Systemおよび Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows XP/2000	Windows XPおよびWindows 2000の総称
Windows Me/98	Windows MeおよびWindows 98の総称
Windows	Windows XP/2000、Windows Me/98の総称

株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
2004.1.16 発行

©2004 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。